

町会報

えひめ

2014
10
Vol.67

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



Contents

四国四県町村長・議長大会	2~3
災害共済関係事業の加入推進打合せ	4
随想 原博彦上島町議会議長	5
町村議会広報全国研修会	6
新議長紹介	6
町村監査委員全国研修会	6
町からのお知らせ	7
一筆	8
10月の行事	8
編集後記	8

伊方町「メロディー道路」

伊方町を東西に貫く国道197号線、愛称「メロディーライン」を車で走ると音楽を奏でる「メロディー道路」と呼ばれる区間があります。

道の駅「瀬戸農業公園」前の三崎から八幡浜方面へ向かう道路約430mで、この区間を時速50kmで自動車が走行すると約30秒間にわたり「みかんの花咲く丘」が流れます。

四国四県町村会と同町村議会議長会は、10月8日(水)午後2時から徳島市の「グランヴィリオホテル」で四国四県町村長・議長大会を徳島県当番により開催した。これは四県の連携をより強化するための大会で、四国四県57町村から町村長及び議長ら約160人が出席し、盛大に開催された。



四国四県町村長・議長大会を開催

四国四県町村会・町村議会議長会

大会は、大西徳島県町村議会議長会長の開会のことばののち、兼西徳島県町村会長のあいさつがあった後、別掲の「宣言」を決定した。次いで来賓の飯泉徳島県知事、森田徳島県議会議長、藤原全国町村会長及び蓬全国町村議会議長会長の各来賓から懇篤な祝辞があった。

次に協議に入り、はじめに議長に村田高知県町村議会議長会長を選出。次いで提出議題の審議に入り、本県稲本内子町長が説明した「四国地方の交通基盤整備の促進及び防災・減災対策の強化について」など4議案並びに、決議及び特別決議を採択。また、「四国八十八カ所霊場と遍路道」に関する共同アピールについては、引き続き国の関係省庁や国会議員へ行動を起こしていくことを決定。最後に、有岡高知県町村会長の閉会の挨拶で閉会した。

次に、記念講演に入り、四国大学文学部教授で四国霊場第四番札所大日寺住職の真鍋俊照先生から「四国遍路と世界文化遺産」と題する基調講演を聴講し、大会の幕を閉じた。

なお、大会開会前に、総務省自治行政局地域力想像グループ地域自立応援歌の佐藤課長から、「地域力創造施策の動向と課題について」地域の経済構造改革に向けて」として説明があった。

また、議事終了後に出席者全員による意見交換会が盛大に開催され、出席者の交流が図られた。



提案説明する稲本本県内子町長



意見交換会であいさつをする関本本県議会議長

宣 言 (案)

現在、我が国では、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた取組により、企業の業況判断や雇用情勢が改善し、景気回復が緩やかに広がりつつあるが、地方においては、未だその実感が十分とは言い難い状況にある。

さらに地方にあっては、急速に進展する少子高齢化による人口減少社会の到来、地域間格差の拡大による厳しい財政運営や地域産業の衰退など、極めて厳しく、さらにT P P交渉の帰趨によっては、一層深刻な状況になることが懸念されている。

加えて、切迫する「南海トラフ巨大地震」を迎え撃つための早急な社会資本整備など、解決すべき課題が山積している。

こうした中、我々町村は、地域の人々が絆を大事にしながら支え合う多様な営みが地域を特色ある豊かなものとしている現状を見据え、相互の連携を一層強固なものとするとともに、直面する困難な課題に積極果敢に取り組み、自主的・主体的な地域づくりを進めているところである。

四国の町村には、美しい山々や溪谷、そこから湧き立つ清流やその清流に育まれた棚田、また多島美の瀬戸内海、黒潮踊る太平洋など美しく豊かな自然と四国八十八カ所霊場をはじめとする独自の歴史・文化に息づく地域特性があり、そこに生きる人々の自然と共生する暮らしぶりなど、豊かな地域資源が数多く存在している。

政府におかれては、このような数ある地域特性や資源を活かし、豊かな住民生活と個性溢れる多様な地域づくりを目指しつつ、「未来ある四国」の実現に向けた我々の町村の取り組みに対し、十分ご理解いただき、強力な支援を求めるものである。

そして、我々四国57町村長と議長は、次代を担う若い世代をはじめ、住民誰もが夢や希望を抱いて明るい未来を語る事が出来る社会を実現するため、『決意も新たに』、持てる限りの英知と努力を傾注することをここに誓うものである。

以上宣言する。

平成26年10月 8 日

四国四県町村長・議長大会

提 出 議 題	説 明 者
1 地方財政の充実・強化について	中川祐司徳島県東みよし町議会議長
2 医療・福祉施策の充実・強化について	小野正人香川県琴平町長
3 四国地方の交通基盤整備の促進及び防災・減災対策の強化について	稲本隆壽愛媛県内子町長
4 農林水産業・地域の活力創造について	宮地章一高知県四万十町議会議長



「四国八十八カ所霊場と遍路道」に関する共同アピール (案)

「四国八十八カ所霊場と遍路道」は、徳島県・高知県・愛媛県・香川県の四県をつなぐ、空海（弘法大師）ゆかりの八十八カ所霊場をループ状に巡る全長1400kmの壮大な寺院巡拝である。

この巡拝は、古くから一般庶民に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれる支援で支えている。

遍路の基となる「思想・信仰」、実践する「場」、さらにそれを支える「地域」の3者が一体となった「遍路文化」が脈々と受け継がれ、今年には空海が四国霊場を開創したとされる西暦815年から数えて1200年という大きな節目の年である。

こうした「遍路文化」は、日本国内、さらには世界的に見ても、顕著な普遍的価値のあるもので、人類全体の遺産として次代に引き継いでいくべきであり、まさに、世界文化遺産にふさわしいものと考えます。

「四国八十八カ所霊場と遍路道」については、八十八カ所霊場とそれを繋ぐ遍路道の全てが揃って個性ある価値を発揮するという特性を踏まえ、長大なエリアに及ぶ生きた文化遺産として、保存・継承できるように文化財保護制度上の取り扱いを行うことを国に強く求めるものである。

我々もまた、平成28年度の「四国八十八カ所霊場と遍路道」の世界遺産暫定一覧表記載に向け、より一層、資産の保護措置などの取り組みを進めていくとともに、すべての人を温かく受け入れてきた本来の四国遍路の素晴らしさを幅広く周知するなど、一体となって取り組むことを強くアピールする。

平成26年10月 8 日

四国四県町村長・議長大会

災害共済関係事業の加入推進打合せを開催

県町村会・全国町村職員生活協同組合県支部では、10月28日、えひめ共済会館で「平成26年度災害共済関係事業加入推進運動等実施に伴う事務打合せ」を開催し、加入団体の担当職員21名が出席した。

打合せの内容は次のとおり。

【10月28日(火)】

○災害共済事業の事務分担について
 ○説明
 全国町村会災害共済部庶務課長 小川 幸生氏

① 全国自治協会災害共済事業・全国町村会保険事業の概要及び加入推進について

② 全国町村職員生活協同組合災害共済事業の概要及び加入推進等について

○各共済事業の事務取扱上の留意事項について

① 災害共済事業全般について

② 公有建物災害・自動車損害共済事業・全国町村等職員任意共済事業

③ 全国町村職員生活協同組合事業・特定疾病保険事業

④ 公有自動車・生協自動車事務処理受付事務について

⑤ 公有自動車・生協自動車事務処理査定事務について

○打合せ
 ・保険会社から

千原 三井生命
 (株)三井生命
 (株)損保ジャパン
 日本生命相互会社

① 団体生命(弔慰金)事業

○その他・質疑応答

⑧ 全国町村等職員個人年金保険事業

⑦ 全国町村等職員任意共済保険事業

⑥ 自治会活動保険事業

⑤ 非常勤職員公務災害補償保険事業

④ 特定疾病保険事業

③ 全国町村職員生活協同組合事業(車両共済)

② 総合賠償補償保険事業

① 全国町村職員生活協同組合事業



◎各共済等引受保険会社

事業名	保険会社名	住 所	TEL	FAX	備考
団体生命(弔慰金)共済	三井生命保険株式会社 (愛媛支社)	〒790-0001 松山市一番町4-1-1 三井生命ビル5F	089-941-3432	089-934-1331	
総合賠償補償保険	損害保険ジャパン日本興亜(株) (愛媛支社 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (松山火災新種保険金サービス課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟6F	089-946-0044	089-932-0121	事故関係
職員自動車車両共済 ホームページアドレス http://www.chisato-ag.co.jp	(株)千里(ちさと) (取扱代理店)	〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内	0120-731-087	03-3519-7325	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (事故サポートデスク) (松山保険金サービス第二課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟6F	0120-256-110 089-946-0360	089-932-6191	事故関係
全国町村等職員任意共済保険 全国町村等職員個人年金共済	日本生命保険相互会社 (松山支社)	〒790-0001 松山市一番町3-3-3 菅井ニッセイビル3F	089-941-9591	089-941-9589	加入関係
	日本生命保険相互会社 (団体保険支払サービス課)	〒541-8501 大阪市中央区今橋3-5-12	0120-302-438		請求関係
特定疾病保険	(株)千里(ちさと) (取扱代理店)	〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内	0120-797-978	03-3519-7325	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (愛媛支社 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (医療保険安心サポートセンター)	〒163-0519 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル26階	0120-668-309		請求関係
非常勤職員公務災害補償保険 自治会活動保険	(株)千里(ちさと) (取扱代理店)	〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内	0120-731-087	03-3519-7325	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (愛媛支社 法人支社)	〒790-8691 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン日本興亜(株) (松山火災新種サービスセンター)	〒790-8691 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟6F	089-948-0044	089-932-0121	事故関係

※(一財)全国自治協会 災害共済事業ホームページアドレス <http://www.zzjk.jp/>

※全国町村職員生活協同組合 ホームページアドレス <http://www.zcss.jp/>

全国町村会関連 損害保険ジャパン日本興亜(株) 代理店	(株)千里(ちさと) 愛媛営業所長 西森 弘導	〒790-0846 松山市道後北代7-10 続木ビル5F	089-926-0245	089-926-0245	
-----------------------------------	----------------------------	---------------------------------	--------------	--------------	--

随想

「島の歴史」

上島町議会議長 原 博彦



上島町が誕生して10年の節目に、私の出身地である岩城島の歴史を振り返ってみた。

この島では、三千年前かなりの文化を持った先住民が生活していたと見られている。

このことは、島内のいたるところから縄文時代後期から奈良朝時代と思われる無数の土器破片等が出土していることで確認されている。平安時代からは船舶の風待ち港として賑わい、また揚げ浜式の塩焼きが行われていたことが、みやこ人たちの歌に残されている。

いよの海岩木の島は我なれや
あふことからき塩のみぞ焼

洞院左右衛門督(夫木和歌集)

人ならぬ岩木もさらに悲しきは

三つの小島の秋の夕暮れ

順徳上皇御製(続古今和歌集)

岩城(岩木)島が古文書によって歴史上に現れたのは、大同寺の建立

(806年)であった。残念なことに、文書に顔を出したこの寺は、600年後に焼き打ちに合い、今は当時の遺構に崩れかけた五輪墓石が残るのみである(西部地区)。

島は住古、大山祇神社(大三島)の社領であったが、所領は転々とし、石清水八幡宮の荘園であった時代もある。

1063年、時の源氏の領袖、源頼義が伊予守に任ぜられ、伊予の国に在任中に八幡宮を7社建立したが、そのうちの1社が岩城島に建立され、当時と場所こそ違え、島民の崇拜をうけ現在に至っている。

南北朝時代から戦国時代の動乱期の島民は、水軍(海賊)として活躍した。

特に、村上水軍は名高く、岩城島も村上水軍の支配下で、城跡も数ヶ所あり、いにしへの強者共の闇の声も今しも波間から聞こえてくるようである。

当時の内海諸地域は、海賊衆が倭寇として大陸へ出かけたり、大陸との交易のため瀬戸内海を上下する商船等により情報の伝達は速く、大陸や都の影響を受け、産業、文化とに栄えたが、その後、豊臣秀吉による海賊の武装解除により一時代の幕は

おりた。

藩政時代に入り、松山藩の領袖となった島本陣が置かれた。本陣は間口12間、奥行15間。この他脇本陣、馬小屋、塩倉、道具倉、米倉、麦倉、木倉、薪倉、船倉も並んでいた。今も本陣の一部は改修・保存されており、郷土館として開放されている。本陣宿のある岩城島は海駅として機能し、塩業、海運業を中心に発展し、廻船問屋が10数軒、それに旅館、茶屋、商店が軒を並べて大いに栄えた。

この繁栄も、帆船時代とともに去り、今日、岩城八幡神社、大三島の大山祇神社、琴平の金比羅宮の境内で、当時の繁栄の名残りを見ることが出来る。

また、この小さな島に今も残る6ヶ所の寺も、当時の繁栄を物語っている。

KAMIJIMA ACCESS

アクセス

■各島へのお問い合わせ先

- 弓削総合支所
〒794-2592
愛媛県越智郡上島町弓削下弓削210
TEL.0897-77-2500(代)
FAX.0897-77-4011
- 生名総合支所
〒794-2550
愛媛県越智郡上島町生名621番地1
TEL.0897-76-3000(代)
FAX.0897-76-2375
- 岩城総合支所
〒794-2492
愛媛県越智郡上島町岩城1427番地
TEL.0897-75-2500(代)
FAX.0897-75-2852
- 魚島総合支所
〒794-2592
愛媛県越智郡上島町魚島1番耕地1362番地1
TEL.0897-78-0011(代)
FAX.0897-78-0330

■船舶連絡先

芸予汽船	0898-32-6712	三光汽船	0845-28-0035
弓削汽船	0897-77-2052	長江フェリー	0897-75-2580
家老渡フェリー	0845-22-4463	岩城汽船	0897-75-2083
上島町生名船舶	0897-76-2224	因島海運	0845-22-2156
土生商船	0845-22-1337	上島町魚島船舶	0897-78-0011

町村議会広報全国研修会 開かれる

上島・砥部町議会から7人が参加

全国町村議会議長会主催による、「第81回町村議会広報研修会」が10月21～22日の2日間にわたり、東京都のシェーンバツハ・サポーで開催され、全国の議会広報編集委員等（約600人）が出席した。

この研修会は、議会活動に対する住民の関心と理解を深めるため、議会広報実務担当者を対象とした研修及び意見交換の場を設け、議会広報の発展に資することを目的に、毎年2回開催されている。
研修会の1日目は、「伝える広報か

新議長紹介

10月28日の上島町議会議臨時会において議長の選挙が行われ、原博彦氏が就任された。

上島町議会議長

原 博彦氏



ら伝わる広報へ」について広報コンサルタント・文章改善コンサルタントの小田順子氏に、「広報紙面デザインの基礎知識」について、武蔵野美術大学教授の長澤忠徳氏に、「写真の見方、考え方」について、写真家の神島美明氏から、それぞれ講演があった。

また、2日目には4つの分科会に分かれ、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏、エディター、(株)メディアブレイン代表取締役の吉村潔氏、広報・編集コンサルタントの芳野政明氏及び実践女子短期大学講師の西村良平氏による「議会広報クリニック」が行われた。

なお、本県からは上島町議会及び砥部町議会の広報編集委員ら7人が参加した。

町村監査功労者表彰式 町村監査委員全国研修会

全国町村監査委員協議会主催による「町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会」が、10月2～3日に東京メルパルクホールで開催され、全国から1,550人の関係者が参加して盛大に開催された。本県からは25名が参加。

表彰式では、榊田会長（徳島県那賀町代表監査委員）のあいさつに続いて、監査委員として7年以上在職し功労のあった方102人、監査事務職員として10年以上在職し功労のあった方7人の合計109人が表彰された。

続いて、総務大臣（代理）、藤原全国

平成26年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会日程

場所：メルパルクホール

月日	時間	プログラム	
10/2 (木)	12:00～13:00	受付	
	13:00～13:05	会長あいさつ	全国町村監査委員協議会会長 榊田正憲
	13:05～13:30	町村監査功労者表彰 表彰状授与 来賓祝辞	受章者代表 ○総務大臣 ○全国町村会会長 ○全国町村議会議長会会長 受章者代表
	13:45～13:50	開講あいさつ	全国町村監査委員協議会副会長
	13:50～15:10	人口減少社会の自治体経営	財団法人地域開発研究所主任 研究員 牧瀬稔氏
10/3 (金)	15:20～17:20	住民監査請求・住民訴訟の実務	市町村アカデミー客員教授 大塚康男氏
	9:30～11:30	効率的監査の執行と監査責任について	公認会計士 池田 昭義 氏
	11:30～11:35	閉講あいさつ	全国町村監査委員協議会副会長



町村会長及び蓬全国町村議会議長会からの祝辞の後、受賞者を代表して幸田鞍手町監査委員が謝辞を述べた。引き続き開催された全国研修会では、まず、「人口減少社会の自治体経営」と題して、(財)地域開発研究所主任研究員の牧瀬稔氏が、次いで「住民監査請求・住民訴訟の実務」と題して、市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏の講演が行われ、1日目を終了。2日目は、「効率的監査の執行と会計実務」と題して、公認会計士の池田昭義氏の講演があり、2日間の全日程を終了した。

なお、今回も昨年に続き1日目の研修終了後に意見交換会を実施し、交流を深めた。



町からの お知らせ

愛南町

「うまいもん市inあいなん2015」

開催のお知らせ

愛南町の冬の味覚である「カキ」のPRをはじめ、豊かな自然環境に育まれた特産品の消費拡大を図るため、昨年に続き、食を活かしたイベントである「うまいもん市inあいなん2015」を開催します。



- 開催日時／平成27年2月1日(日) 9時30分～15時
- 会 場／第5号南予レクリエーション都市公園(南レクロッジ前駐車場)
- 事業内容

■カキのお・も・て・な〜しゾーン

- ①カキ・緋扇貝・寒ブリ・その他海産物加工品の販売
- ②カキ食べ放題コーナー(有料/焼き、蒸し、カキ飯)
- ③「カキ数当てクイズ」の実施(無料/山盛り殻付カキの数当て)
- ④大鍋による「カキ鍋(カキ汁)」のサービス(無料)
- ⑤カキのすくい取りの実施(有料)

■懐かしの『里』ゾーン

- ①冬の特産品(農産物)加工品(ひがしやま)や郷土料理の販売
- ②餅つき体験コーナー(無料/よもぎ餅・いも餅等)

■キッズふれあいゾーン

- ①オリジナル缶バッジの作成(有料)

- ②愛南町ご当地キャラクター「な〜しくん風船」のサービス(無料)

- ③しゃぼん玉遊び(無料)

- ④綿菓子販売

■あいなんフリーマーケット

- ①餅まき

- ②その他

◆お問い合わせ／愛南町観光協会 Tel(0895)73-0444
愛南町役場商工観光課 Tel(0895)72-7315



和紙も科学も

10月末、雪国で早くも雪つり作業が始まった。一方、今年の秋は紅葉が、近年にない美しい色合いを見せるらしい。春の息吹にない、枯れていく美しさは、昨今の朝晩の急な冷え込みと日中の寒暖差によるらしい。

さて、先の「和食」に続いて、今度はユネスコ無形文化遺産に、和紙、島根県の「石州半紙」、岐阜県の「本美濃紙」、埼玉県「細川紙」が候補にあり、WASHIが決まりそうで喜ばしい。11月24日に登録決定見通しとのこと。

1300年前の和紙が、綺麗な姿で現存しており、また、1600年代にオランダの画家が和紙の良さを理解し、版画に使用していた事実もある。一方、洋紙は長い年月に紙質が耐えられず粗末な姿に変わる。この品質の差に人々は驚嘆し、このところ和紙の素晴らしさ、魅力・羨望は、特に外国人から強く上がっている。日本人として、限られた愛好者に止まらず、もっと広く皆が和紙の良さについて認識を深めなければ...

今、世界中で認知されている日本の「漫画・アニメ文化」市場に遅れることなく、日本伝統の文化「和紙」の良さ、魅力を世界に発信しなければ、折角の宝が輝かない。また、同時に手間隙をかけた和紙製法すべてに

想いを寄せなければなるまい。寒中に素手を冷水にさらし、各地の伝統技法で紙を漉く光景そのものが純粹な文化でもある。

手漉き和紙は、規模は異なるが本県の内子町、西予市野村町や隣県の高知県いの町にも素晴らしいものがある。伝統的技法の手漉き「和紙」を守って来た匠こそ、皆が応援すべき時である。今後、和紙がわが国のいろんな伝統工芸、芸能文化見直しの先達にもなろう。

なお、和紙の用途は、バック、帽子、ドレスなど洋服、和服、マフラー、靴下、小物入れなどいづれも好評。しかも洗濯ができる、紙であって紙の概念に囚われない各種作品。さらに建築資材に新しい感覚で利用されている。実に各分野で活用される和紙は今や未知数の可能性を秘めているとも云える。

異常気象が問題になっている時代、その対応の一つとして、この度、気象衛星「ひまわり8号」が打ち上げに成功した。運用開始は、来年7月であるが、現行の衛星から送られる情報より一段と早く2分半毎に送られて来るため、台風進路の予測は確率高く、カラー送信は黄砂の流れも観測し易くなるとのこと。

わが国の伝統文化も科学も素晴らしい。世界は見えていないように見えている。グローバルに期待は大きいのだ。

「慢心は、消し止めねばならぬこと、大火以上だ」

(ヘラクレイスト)

ギリシヤの哲学者

10月の会と催し

- ▽1日 全国町村議会議長会連絡調整会議、全国町村監査委員協議会幹事会
- ▽2日 宝くじの女神来局、平成26年度町村監査委員功労者表彰式並びに町村監査委員全国研修会、第62回愛媛県社会福祉大会、平成26年度東日本大震災被災市町村への人的支援に係る被災三県の要請、平成26年度「地方行政財政講習会」
- ▽6日 愛媛県町村会第3回全員連絡会、愛媛県町村会(全国町村職員生活協同組合愛媛県支部)・愛媛県町村議会議長会会計監査
- ▽8日 平成26年度四国四県町村長・議長大会運営協議会及び同大会
- ▽9日 全国過疎問題シンポジウム2014 in みえ、全国市町村水産業振興対策協議会常任理事会及び理事会
- ▽10日 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会、全国障害者スポーツ大会推進委員会第1回会議
- ▽14日 平成26年度市町村議会議事局職員研修(15日まで)
- ▽15日 全国町村議会議長会都道府県会長会、(一般)全国町村議員会館臨時評議員会、防火管理資格講習会(16日まで)
- ▽17日 平成26年度愛媛地方税務協議会
- ▽21日 中国・四国各県町村会災害共済事務連絡会議、第81回町村議会広報研修会(22日まで)
- ▽23日 全国山村振興連盟理事会、えひめ愛フード推進機構平成26年度第2回幹事会
- ▽24日 全国町村会理事会、同都道府県会長会、同政務調査会
- ▽25日 愛媛県市町総合事務組合職

- ▽員採用試験
- ▽27日 平成26年度中国・四国ブロック過疎対策担当課長会議、愛媛県農業共済組合等1組合化推進協議会幹事会
- ▽28日 愛媛県農業会議10月定例常任会議員会議、平成26年度災害共済関係事業の加入推進運動等実施に伴う事務打合せ
- ▽29日 内外情勢調査会松山支部懇談会
- ▽30日 四国四県市町村振興協会事務連絡会議、平成26年度消防団員等公務災害補償等全国研修会、「人権のまちづくり対策基本法」並びに「人権侵害救済法」の早期制定を求める第42回「愛媛中央集会」
- ▽31日 精神科医及び保健師の共同設置に係る第2回検討会

編集後記

年に一度の人間ドック。幸い、これまでのところ大きな異常は認められていません。肝臓の値もほぼ正常で、ありがたいことです。僕はドックを前に節制したりしません。前日は10時以降の飲食が禁止されています。ということは、10時まではお酒を呑んでも大丈夫ということと理解し、ギリギリまで呑んでいます。「ありのまま」です。

思い出しました。愚息が小学校3年生になったときの作文を。「1年間の抱負」がテーマで、4000字詰め用の原稿用紙に、たった1行「健康第一」、後は余白で提出しているんです。思わず笑ってしまいましたがいやはや、この親にしてこの子ありと実感させられたことがあったなあ。